

VPN 接続方法 (Windows 端末)

学外のネットワークから学内のネットワークに安全に接続できる VPN サービスを利用することで、大学図書館で契約しているデータベースなどが閲覧可能となります。本マニュアルに従い、自身の端末で設定を行いご利用ください。

1. 次のサイトより Windows 版の「FortiClient VPN」のインストーラをダウンロードして、起動し「FortiClient VPN」をインストールする
(基本的には Windows 64bit を選択してください。一部 Surface など ARM の CPU を搭載している端末のみ Windows ARM64bit のドライバを選択してください)

<https://web.otani.ac.jp/vpn>

2. 「FortiClient VPN」を起動する。製品サポートが含まれないことを了承するチェックを入れたうえで、「承諾します」ボタンをクリックする



3. 「VPN 設定」をクリックする



4. 以下のように設定値を入力する

VPN：SSL-VPN

接続名：作成している接続設定の名称を自身で決めて入力

説明：作成している接続設定の説明を入力

リモートGW：ra.otani.ac.jp

ポートの編集：443（443が既に入力されていればチェックは不要）

VPNトンネルのシングルサインイン(SSO)を有効化：チェック

SAMLユーザ認証のユーザエージェントとして外部ブラウザを使用する：チェック

最後に保存をクリックする。これで接続設定は完了となる。

新規VPN接続

VPN: SSL-VPN, IPsec VPN, XML

接続名: Otani University

説明: 大谷大学VPN

リモートGW: ra.otani.ac.jp *
+リモートゲートウェイ追加
 ポートの編集: 443

Single Sign On Settings:
 VPNトンネルのシングルサインイン (SSO) を有効化
 SAMLユーザ認証のユーザエージェントとして外部ブラウザを使用する
 Enable auto-login with Azure Active Directory

クライアント証明書: なし
 IPv4/IPv6デュアルスタックアドレスを有効化。

キャンセル 保存

5. 実際に接続するには、VPN 名称に保存した接続設定の名称が表示されているのを確認して、「接続」ボタンをクリックする



- Microsoft のサインイン画面が表示されたら、以下の情報を入力する
ounet アカウントのユーザ名@otani.ac.jp
(ounet アカウントのユーザ名は OTANI UNIPA のユーザ名と同じ)

続いて大学の認証ページが表示されるため、パスワードに ounet アカウントのパスワードを入力して「サインイン」をクリックする。
(ounet アカウントのパスワードは OTANI UNIPA のパスワードと同じ)



Microsoft

サインイン

メール、電話、Skype

アカウントにアクセスできない場合

ユーザー名とパスワードを入力してください。

@otani.ac.jp

パスワード

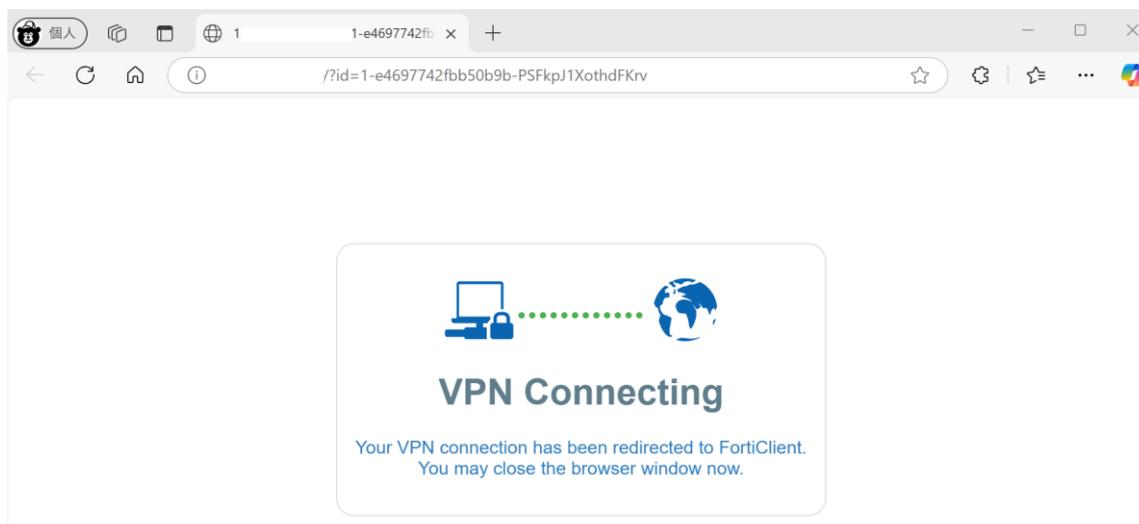
次へ

サインイン

その後、自身で設定した方法で 2 要素認証が聞かれるので、認証を行う

- VPN 接続済みという表示がされ、期間の時間がカウントされ始めれば接続は完了となる。
なお、ブラウザでも接続中の画面が表示される
また、VPN の利用が終了したら、「切断」をクリックして終了すること





接続がうまくいかない場合

認証がうまくいかない場合、あらかじめwebメールにアクセスしてから、「FortiClient VPN」を起動すると、うまくいくことが多いです。

Webメール：<http://webmamil.otani.ac.jp>

また、大学院進学などでアカウントが変更となった場合、古い認証情報を削除するには、webメールからサインアウトしておくこと、うまくアカウントの切り替えが可能となります。